

CNCを使った MGMCガイガー缶 量産計画

ガイガーカウンターのキーデバイスであるガイガー管は、現在日本では量産していません。

ガイガー管を量産するには金型、プレスなどの高額な設備投資が必要となり、また人手の工程も多く必要です。

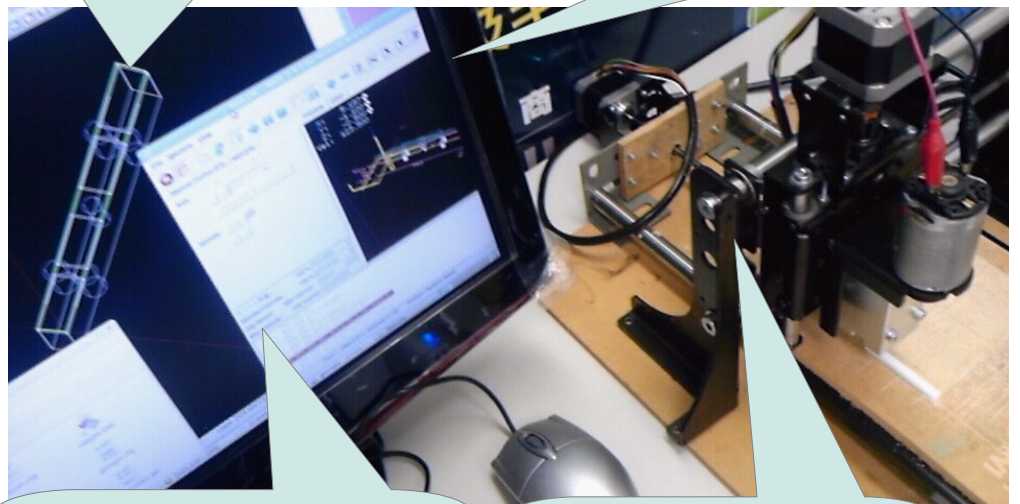
MGMCのコンセプト……ミニマムな投資で1000個量産を安価に実現するために、金型などを使わず、カットと切削、熱変形などだけで人手を極力廃し、自動化量産できる設計になっています。

その設計を更に改良し、パーソナルCNCを用いた自作量産の試みを行っています。

CAMソフト G-SIMPLEでの設計

リアルタイム化 Ubuntu で動作

5mm角棒を使った
アノードコアの
切削



コントローラソフト EMC2で制御

パーソナルCNCマシンで切削

フリーソフトで環境を揃え、イニシャルコストはCNCマシンのみ（¥10万程度）。

この手法は様々な小ロット生産にも応用可能です。